

2013年6月26日
新潟支社

特急「いなほ」の車両を一新します！

白新線・羽越本線を運転している特急「いなほ」は新潟と酒田・秋田間を結ぶ特急列車として、多くのお客さまにご利用いただいております。

このたび JR 東日本では、現在使用している485系車両から常磐線で使用していた E653系車両に順次置換えを行い、特急「いなほ」の車両を一新いたします。乗り心地の向上、車内騒音の低減、大型の窓からの眺望、バリアフリー設備、ラウンジスペースを備えたグリーン車の設置など、サービスの向上を図り、快適な移動空間を提供いたします。車体の塗装色は羽越本線を走行する特急「いなほ」に相応しい、新たなデザインとしました。

1. 投入車両 E653系(1000番代)
2. 投入線区 白新線・羽越本線
3. 投入時期 2013年秋頃から一部列車に投入開始(順次拡大)
4. 編成数 56両(7両×8編成)
※車両の概要は別紙
5. その他 運行ダイヤ等の詳細につきましては、計画がまとまり次第お知らせいたします。

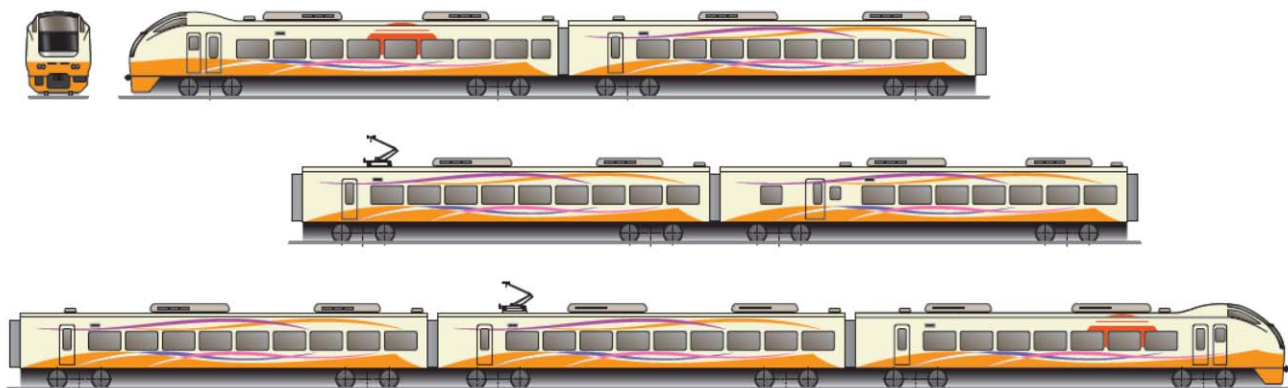
E653系車両の概要

- ◆形式 E653系(1000番代)
- ◆編成 7両編成(1号車グリーン車)
- ◆車体 アルミ車体
- ◆座席数 428席(グリーン車18席 普通席410席)
※従来の485系車両(6両 グリーン座席16席 普通席366席)

1. 車両イメージ



2. 編成イメージ



白新・羽越本線を走行する特急「いなほ」と新潟、庄内地区の特徴をイメージした新たなデザイン・カラーリングとしました。

キーワードを「夕日・稲穂・海」とし、編成全体で日本海沿岸部の美しい夕日をモチーフに、夕日と波、夕日が沈む日本海に映り込む空の色合いを、緩やかな曲線と色彩で表しました。

3. 各仕様のイメージ

【普通車】



車内全体をブルー基調で統一、シンプルで清楚かつ、明るく開放的な室内

【グリーン車】



「扇」をモチーフとしたシンプルなデザインのパーテーションと実る稲穂をイメージした色調の上品かつ落ち着いた室内

【トイレ】



4号車に設置したバリアフリー対応トイレなど多様なお客さまのニーズに答えるための車両設備の充実

【ラウンジスペース】



1号車グリーン車にゆったりとくつろいでいただきながら車窓を楽しんでいただけるくつろぎスペースを設置

グリーン車の特徴

新潟と酒田・秋田間を結ぶ長距離をゆったりとくつろいでいただけるよう、窓枠に合わせた広いシートピッチとすることやラウンジスペースを設けるなど「いなほ」独自の魅力ある空間を実現しました。

- 海側2席＋山側1席の余裕のある大型リクライニングシートを採用し（18席）、シートリクライニング時のプライベートスペースを確保するため、各席前後にパーテーションを設置しました。
- 景色を楽しみながら談話ができるラウンジスペースを設置しました。（海側は窓向き、山側は対面）
- インテリアイメージは、実る稲穂をイメージした色調を採用しています。